

# キッズみんなの日記

7月号

スツキリしないお天気が続いています。梅雨が明けると、みなさんお待ちかねの夏休みがやってきます。梨ゼミの夏期講習でしっかり学び、たっぷり遊び、充実した夏休みにしませう！

今月の優秀作品は、感想の書き方にそれぞれの工夫が見られ感心させられました。長い夏休み中は伊藤先生のおすすめの本も積極的に読みましょう！良い文章を書くには、良い文章にたくさん触れることが一番の近道です。

## 優秀作品紹介

### ★一つの物事を多方面から見る★

なついなん

ぼくは、わだいをならっています。いっぱいいたいことをたいたり、手がすぐくつかれます。だけど、れんしゅうするど、じょうずにたたるようになります。ぜんぶなりたいことがすぎです。(小二・WR君)

R君は、いくつ習い事しているのかな？その中でも、「和太鼓」というめずらしいものを題材に選び、その「苦勞」と「面白さ」の二面を紹介することで、上手に「好き」という気持ちを表現しましたね！素直で気持ちの良い文章です。

### ★三段落構成を意識してまとめる★

#### ホテルブツフェ

今日、おじいちゃんの父の日のプレゼントに、ないしょでホテルブツフェを予約してあったのでみんなでオリエンタルホテルに行きました。おすしや、ステーキや、かになど、いろんな食べものをたくさん食べました。

そこには、キッズルームがありました。ホテルのおねえさんが紙しばいをよんでくれました。だいの名は「こぶたのマーチ」でした。

そのあと、ホテルの人に家でくでしやしんをとってもらいました。おじいちゃんはビックリしていましたが、とってもよろこんでいました。とってもいい思い出になりました。

(小三・NN君)

N君、父の日のおじいちゃんへの素敵なサプライズですね。一段落目に「その日の大まかな内容説明」→二段落目にはその中の「細かな出来事」→最終段落には「まとめと感想」というように段落構成がしっかりしていて、とてもわかりやすい文章に仕上がっています！皆さんも是非、参考に！

### ★★★発見や感想を生き生きと★★★

#### 草取りをした

今日、母さんと自分で、家の周りにある草を取りました。母さんは庭草を取って、自分は庭の外側の方をやりました。そして、草取りを一時間以上やってみたら、背中がいたくなったり、つかれたり、草取りはかなり大変だということになりました。

そして、少し休憩をとりました。昼ご飯を食べて、また草取りを再開しました。続きからやって、一時間後にようやく草取りが終わりました。母さんがこう言いました。「やってくれて助かったよ。」(小五・TR君)

草取りを実際にしてみると本当に大変ですよ。腰は痛くなるし、手もつかれてくるし……。合計二時間も草取りを根気よく頑張ったR君だからできた発見ですね！最後の一文をお母さんのねぎらいの言葉で締めくくり、「達成感」や「嬉しさ」を表現したところも上手いですね。

#### ハワイアンズ

六月十四日から一泊で福島県のハワイアンズに行きました。前から行ってみたかったですごく楽しみにしていました。

車で三時間近くかかり、やっとハワイアンズに着きました。さっそく、みんなで水着に着がえてプールへ行きました。

まず、最初に行ったのが、ぐねぐねとしたウォータースライダーで、うきわに乗ってすべるのですが、まっ暗なトンネルになっていて前が見えないので、スリル満点です。こわかったけど、面白かったです。

次は、弟と二人用のボートみたいのに乗ってすべりました。一人の時よりはこわくありませんでした。私と弟で全部で十五回くらいすべりました。

それから、水着で入る温泉にも入りました。プールで体が冷えていたので、温かくて気持ちよかったです。

今回は、お父さんが来られなかったけれど、今度はお父さんといっしょに来たいです。(小五・MSさん)

Sちゃんと弟が弾けるような笑顔で何度も何度もスライダーを滑る楽しそうな光景が目につかぶようです。スライダーの様子や、プールの後の温泉、どちらも感想がとても生き生きとしていて、こちらまで楽しい気持ちにさせられる文章です。観察力の鋭さと感想の上手さは見習いたいですね。



### 二回目の日光

十四日と十五日、家族と二泊三日で日光に行きました。日光に行ったのは、これで二回目です。一回目は、修学旅行で行きました。

一日目は、雨が降っている中、日光東照宮に行きました。でも、なにかちがった感じがしました。同じ物を見ても感じ方がちがうのです。

二日目は、けごんの滝を見に行きました。この滝も雨が降っていたので、見づらかったです。滝の音は力強くても、なんとなく悲しい感じがしました。

ほとんど雨だったけど、すごく楽しかったのでまた行きたいです。(小六・KHさん)

Hちゃん、お天気が違うと物の見え方が違って見えるとは大発見ですね！雨で視界が悪く滝が良く見えなかったにもかかわらず、五感(聴覚・視覚・触覚・味覚・臭覚)を働かせて滝の音に注目したのも素晴らしいですね。力強くももの悲しい音、読み手にも上手に伝わっています。

### 名前はかめ吉

ぼくの家にかめがきました。名前は「かめ吉」といいます。お母さんの仕事仲間ですりが好きな人からもらってきました。

かめ吉はとても元気です。石の上に置くくと首を長くしてすぐ水の中に入ってしまう。一週間に一回、かめ吉のこうらをブラシで洗ってあげると、かめ吉は、とても気持ちよさそうです。その顔を見るとほくも笑ってしまいます。(小五・SH君)

かめ吉の様子を書き広げること、かめ吉の愛くるしさを上手に表現しましたね。H君がこうらをブラシで洗ったときのかめ吉の表情が見てみたくなります。目を細めてうっとりするのか？ほのぼのと温かい文章に仕上がりました。

## 伊藤先生のおすすめ本

### ★初級者★

どろんここぶた 文化出版局  
アールド・ノバル 作/岸田裕子 訳

みんなも大好きなどろんこ。ある日お百姓さんのおぼんはふた小屋で大掃除。大好きなどろんこがなくなったら家飛び出して、どろんこ探しの冒険が始まる…。

### ★★中級者★★

バ・ワカと夕・ワカのおはなし

福音館書店 L・P・ソル・ワ 作

内田莉紗子 訳/浜田洋子 絵  
いたずら好きおべろーチカとタマローチカの好き放題にみんなも面白い引き込まれます！

### ★★★★上級者★★★★

床下の小人たち 岩波少年文庫

M・P・ノット 作/堀内誠一 訳

あなたの家の床下に「小さい人たちが」暮らしていたら…必要なものは人間から拝借して、ちょっと除いてみたくありませんか。友達になってみたくありませんか。イギリスのファンタジー傑作「小人シリーズ」の第1作！ジブリの最新映画「借りぐらしのアリエッティ」の原作本です！！

